

〇〇地区防災計画 (風水害編)

〇〇地区自主防災会

■目次

序章	1
1 計画の対象地区の範囲	1
2 基本方針（目的）	2
3 活動目標	2
4 地区の特性（地理、人口など）	3
5 地区の災害履歴および想定される災害	3
6 ふだんの災害への備え	4
7 災害が発生したときの行動	4
8 災害避難時の経路と避難先	5
9 仮題や問題点	
10 今後の活動目標	
資料	
参考 計画策定に向けての検討経過	

■改定履歴

令和〇年〇月 策定

序章

■計画策定に至った経緯

1 計画の対象地区の範囲

2 基本方針（目的）

〇〇市の防災ビジョンである【〇〇】を実現するため、以下のとおり基本方針（目的）を定めます。

〇〇、
〇〇！

3 活動目標

活動方針（目的）を実現するための活動目標を以下のとおり定めます。

〇〇

■防災意識の向上と防災・減災力の強化

- ・家庭で…
- ・訓練で…

■風水害（土砂災害等）の発生にそなえ防災・減災点検活動の実施

- ・防災組織（自治会、組長等）で…
- ・ハザードマップ等で…
- ・

■身近な居住地域での日頃の声かけ、助け合いの実施

- ・「風水害タイムライン」を作成…
- ・自主防災隊は…
- ・自治会、まちづくり協議会では…

4 地区の特性（地理、人口など）

〇〇地区の地理や人口などの特性は、以下のとおりです。

- 地区の位置
- 地理の状況 河川・平野・山地
- 交通（鉄道・道路）・土地利用・集落・都市化の状況
- 人口・世帯数・高齢化率

5 地区の災害履歴および想定される災害

■地区の災害履歴

- 昭和 34 年伊勢湾台風
- 昭和
- 平成

写真

写真

■想定される災害

- 風水害 内水氾濫
- 土砂災害

（この計画所外：津波・高潮・・・）

6 ふだんの災害への備え

■個人・家族ですること

■地域ですること

7 災害が発生したときの行動

「風水害タイムライン」に基づき行動する

■発災直後の行動は・・・

・

■発災後に個人・家族ですことは・・・

・

■発災後に地区ですことは・・・

・

・

・

8 災害避難時の経路と避難先

■〇〇自治会の避難経路および集合先・一時待避所、指定避難所

〇〇組

自宅等 ▶ 一時待避所（〇〇集会所） ▶ 指定避難所（〇〇小学校）

避難所位置図等

9 課題や問題点

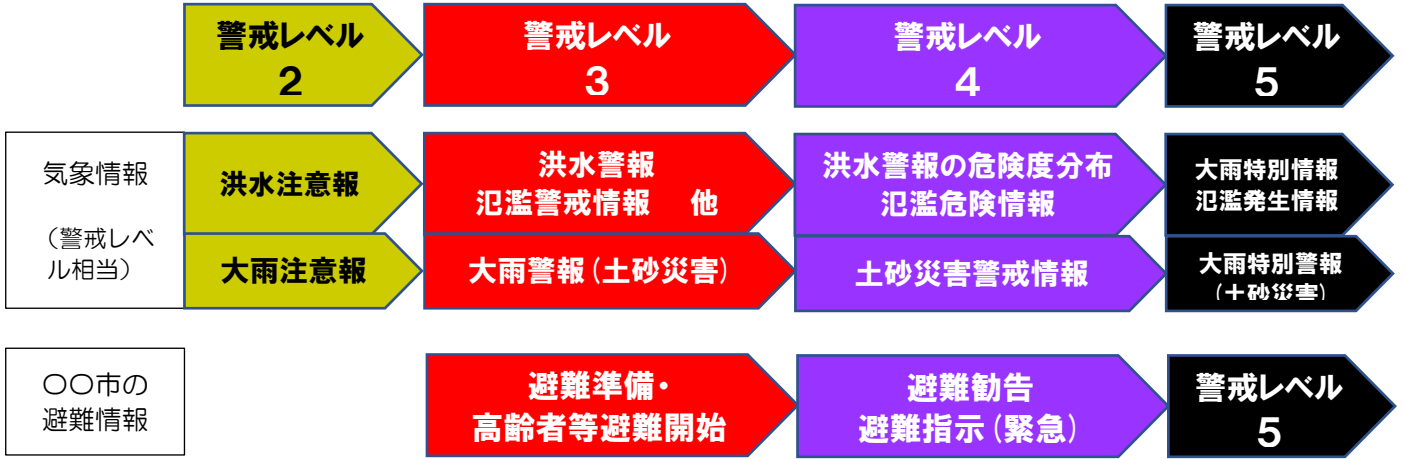
-
-
-
-
-

10 今後の活動目標

- すぐやること
- 1～2年でできそうなこと
- 3～5年かかること

資料

■家族と地域を守る ○○地区風水害タイムライン



※避難のタイミングを判断する情報の入手は…

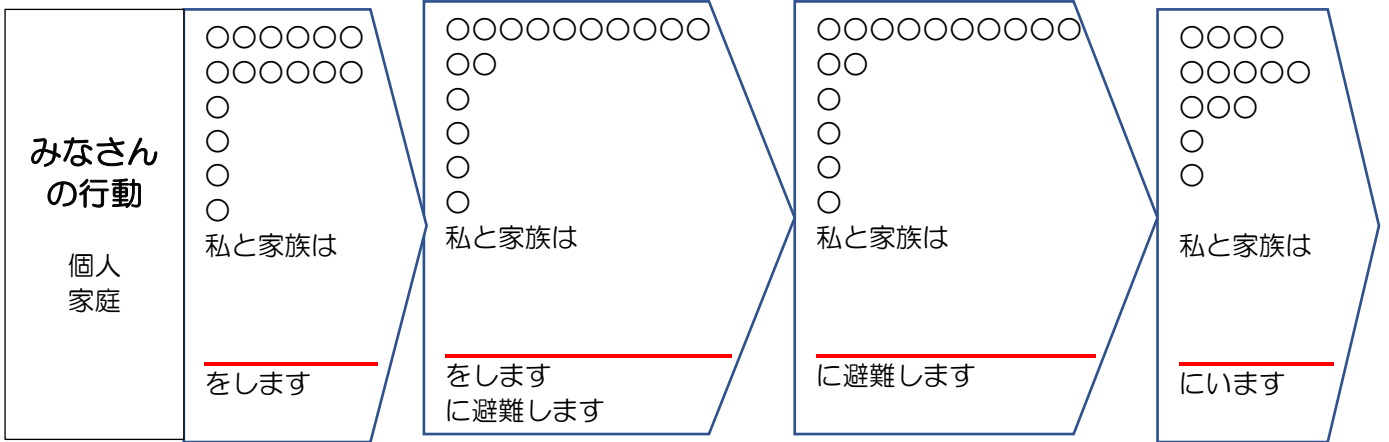
気象庁 テレビ・ラジオ・インターネットなど

○○市 エリアメール・防災無線・テレホンサービスなど

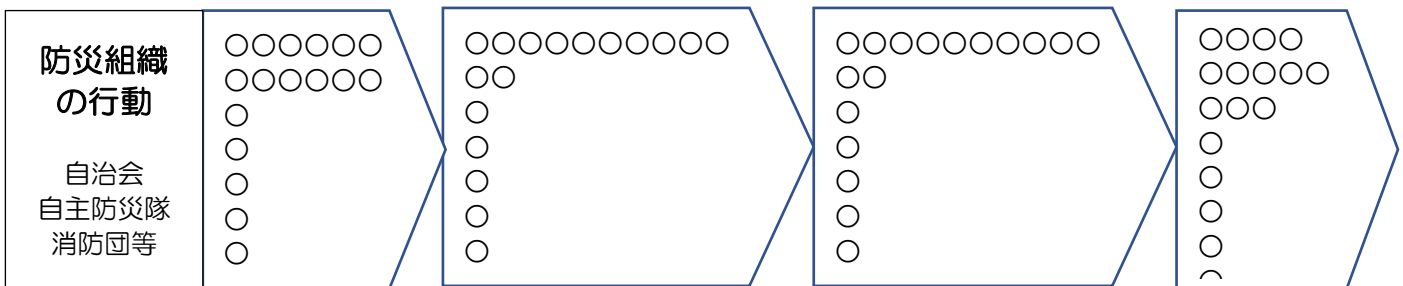
緊急時の支援連絡先は…
(自治会・組長・親戚など)

おなまえ _____

電話番号 _____



私と家族の避難先は…① _____ ② _____ ③ _____ ④ _____ です



○○○
○○○!

■〇〇地区防災計画（風水害編） 概要版

■〇〇地区土砂災害ハザードマップ

マップ

参考 計画策定に向けての検討経過